



# 第26期 第2四半期 決算説明会資料

2009年11月

テクマトリックス株式会社

# 目次

- ①2010年3月期第2四半期の実績
- ②2010年3月期見通し

## 〈ご案内〉

本資料に記載された見解、見通し、ならびに予測等は、資料作成時点での弊社の判断であります。その情報の正確性を保障するものではありません。市場環境等の様々な要因により、今後の業績は本資料の内容と異なるものとなる可能性があります。ご承知おきのほど、お願い申し上げます。

---

# 2010年3月期(26期) 第2四半期実績

# ハイライト【連結】

## 【成約の状況】

- 成約高: 7,173百万円
- 前年同期比: 98.9%



- 中断中のプロジェクトが始動したケースはあるものの、企業の投資活動は依然スロー

## 【売上の状況】

- 売上高: 6,586百万円
- 前年同期比: 101.8%



- 単体の売上高は4,900百万円、前年同期比3.7%減
- NCLCの連結効果(前期はQ4の1ヶ月のみ連結)はあるものの、連結売上は微増

## 【利益の状況】

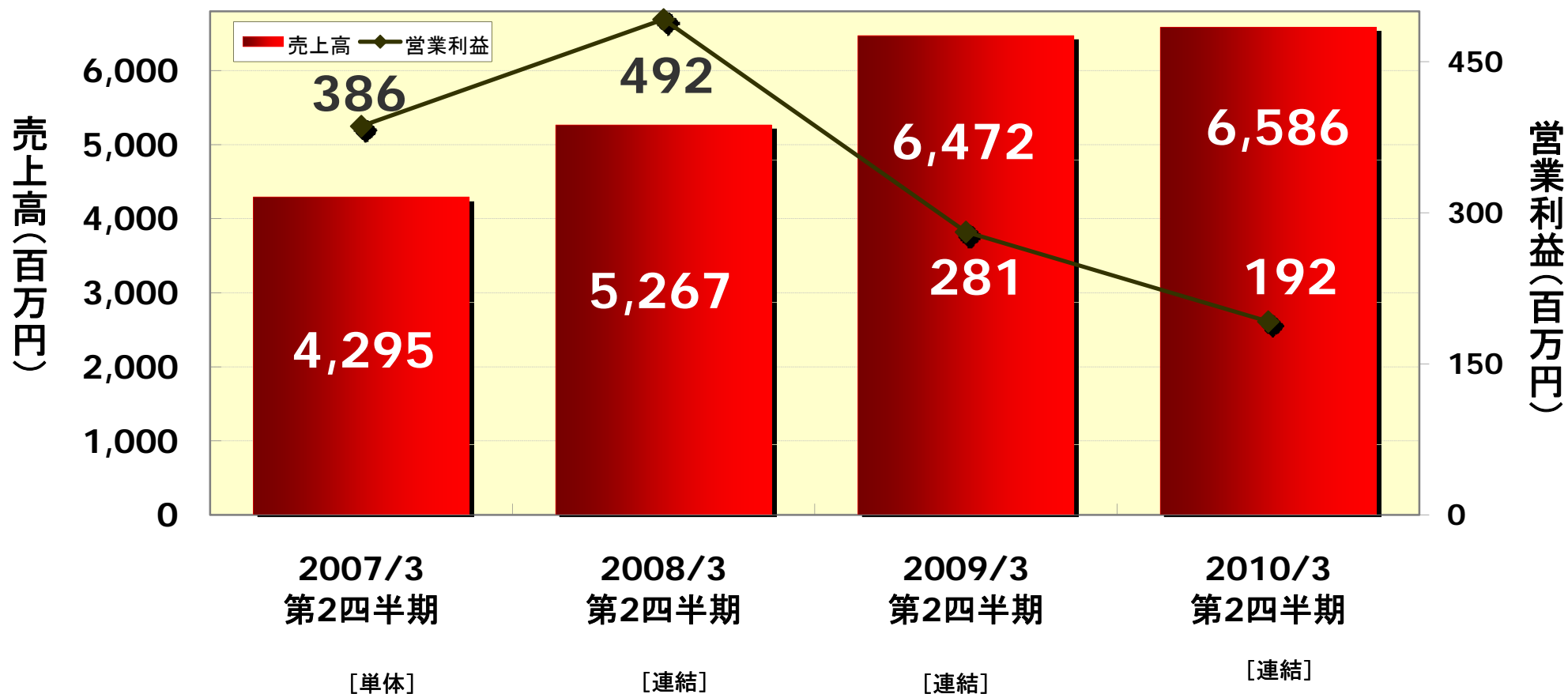
- 営業利益: 192百万円  
売上比率: 2.9%(前年同期 4.4%)
- 経常利益: 208百万円  
売上比率: 3.2%(前年同期 4.2%)



- 当初計画(営業利益・経常利益:110百万円)比大幅改善
- PDTは営業黒字も、CMD&PKGは営業赤字

- 株式会社カサリアルを100%子会社化

# 業績の推移



# 四半期業績の推移

(連結)

(単位:百万円)

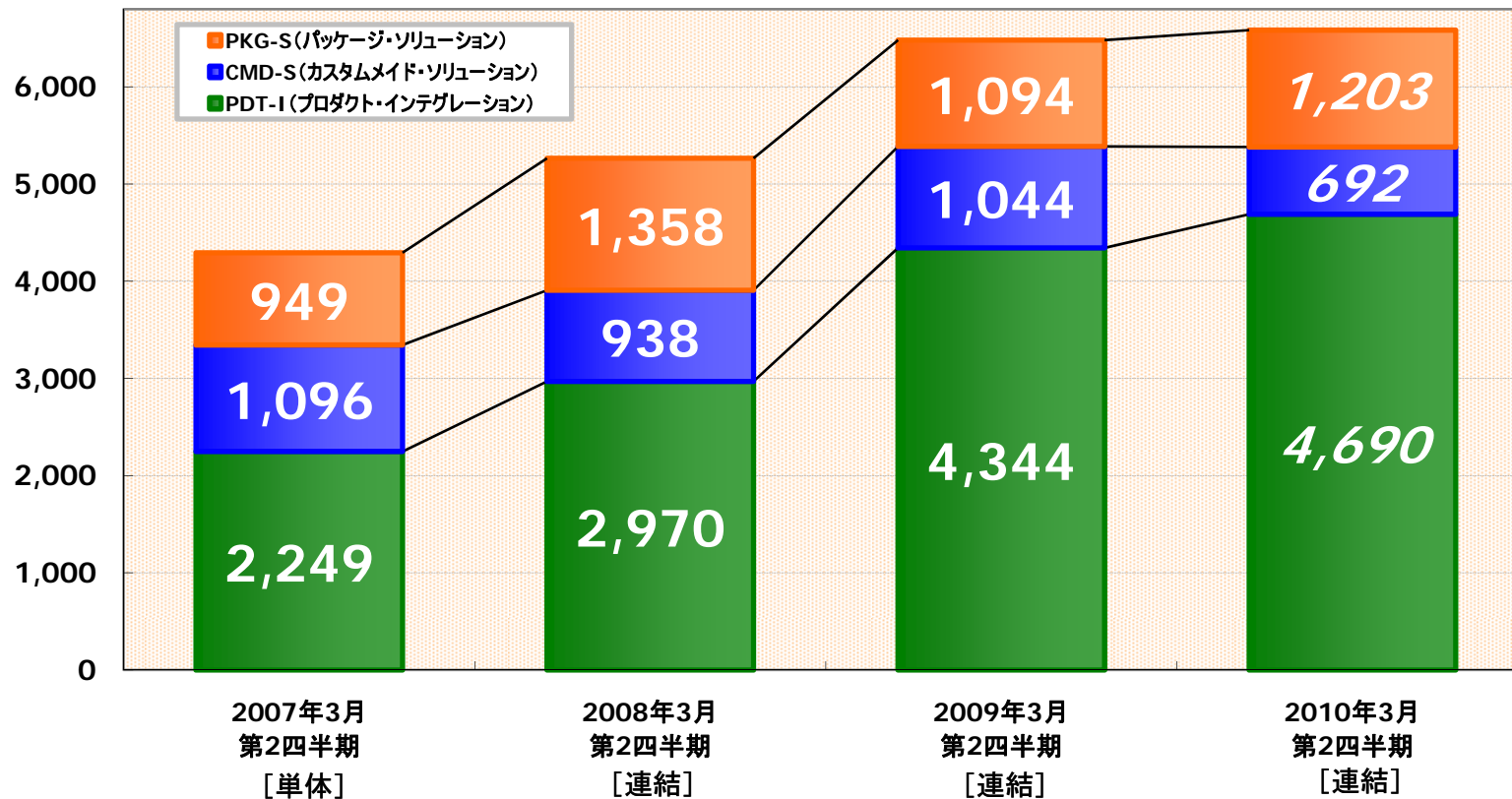
	2008年3月期 売上/営業利益	2009年3月期 売上/営業利益	2010年3月期 売上/営業利益
Q1	2,345/146	2,839/ 17	3,059/▲12
Q2	2,921/345	3,632/263	3,527/204
	5,267/492	6,472/281	6,586/192
Q3	2,579/183	3,015/ 46	
Q4	3,765/423	3,950/412	
通期	11,612/1,099	13,438/740	

# セグメント別売上

■PDT-IはNCLC社の連結効果により増収

■PKG-SはCRM分野が前期比増収

(単位:百万円)



# プロダクト・インテグレーション事業

■2010年3月期中間期の概況:売上は4,690百万円(前年同期比8.2%増)

## ■ハイライト

### ①IPネットワークインフラ

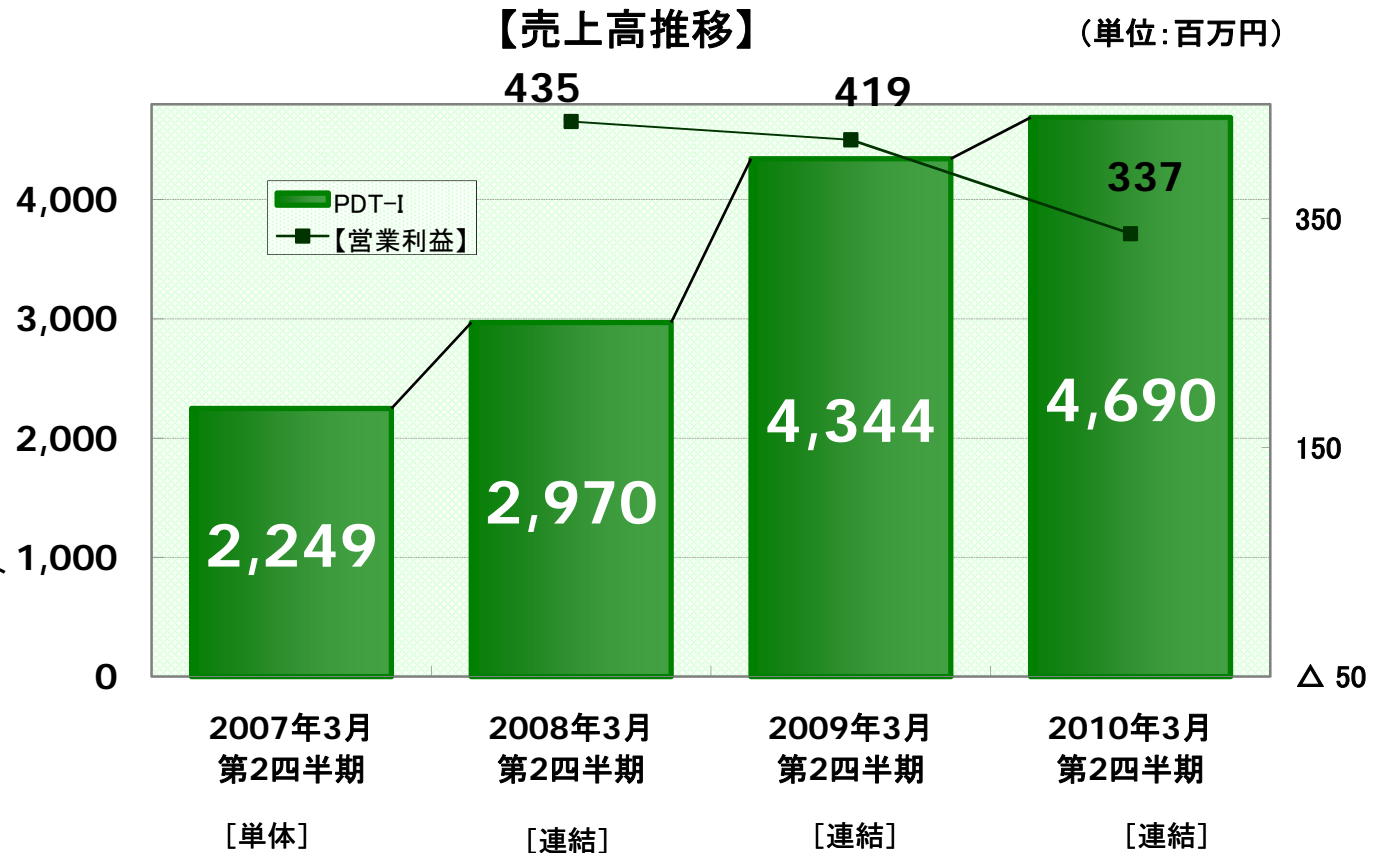
- ・負荷分散装置は、前期中断されたプロジェクト(ネット証券等)の再始動により販売持ち直し
- ・クラスターストレージは商談長期化
- ・クロス・ヘッド、沖縄クロス・ヘッドは堅調

### ②セキュリティ・ソリューション

- ・主力製品(個人認証システム、スパム対策アプリアンス、不正侵入防御システム、Webサイト脆弱性監査ツール)の販売は堅調

### ③ソフトウェア品質保証

- ・組み込み向けは健闘するものの、エンタープライズ向けは停滞

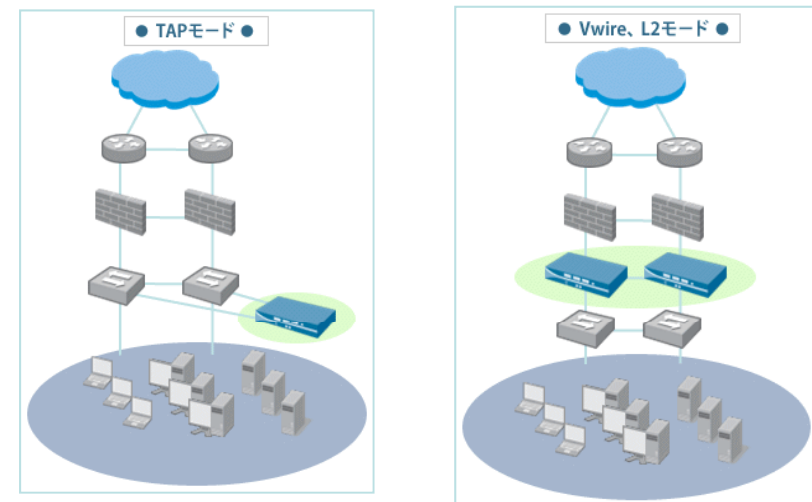




## 新規製品のご紹介:Palo Alto Networks(パロアルト)

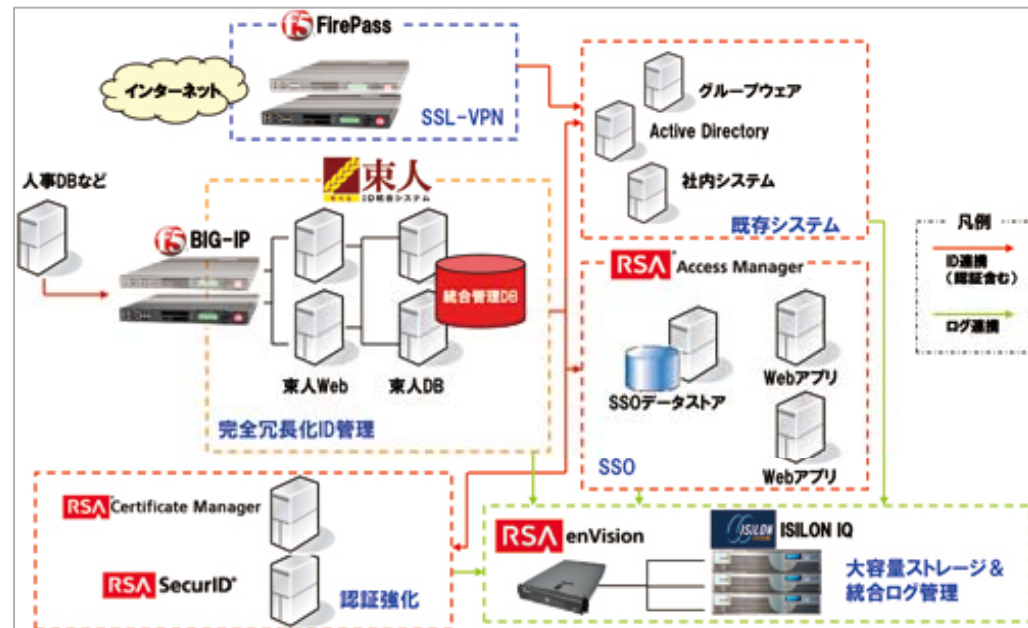
パロアルトネットワークスの次世代ファイアウォールソリューションは、これまでのポート番号やプロトコルベースのファイアウォールでは不可能であった、「アプリケーション」、「ユーザ」、「コンテンツ」といった要素での制御をポリシーベースで実現し、企業や組織において脅威となる“ファイアウォール越え”をいとも簡単に行うアプリケーションに対して、即座に対策を施すことが可能です。

【導入例(一例)】



# 新規製品のご紹介: INTEC(結人・東人)

ID管理ソリューション「結人・東人」は、今までシステムごとに管理していたID情報の一元管理を実現し、管理者の運用負荷を軽減します。また、適切なID管理を行われる環境を提供することにより、内部統制の強化を支援します。



# 新規サービスのご紹介：パンデミック・ソリューション

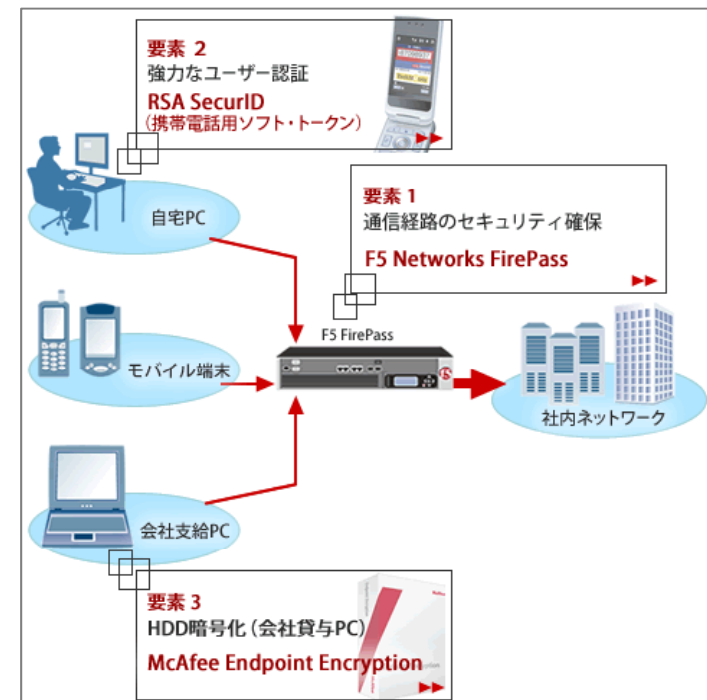
## パンデミック・ソリューション(事業継続インフラ構築)

緊急事態発生時の事業継続には、何時、どこからでも社内ネットワークにアクセス出来るインフラが必要です。

パンデミック・ソリューションは、会社支給PC、自宅PC、携帯電話等と社内PCを強固なセキュリティ管理機能をもつハードウェアで一つに結ぶことにより、安全で確かなインフラを構築することができます。

テクマトリックスでは、最短 1ヵ月で事業継続インフラを構築します。

【構成例】



# カスタムメイド・ソリューション事業

■2010年3月期中間期の概況：売上は692百万円(前年同期比 33.7%減)

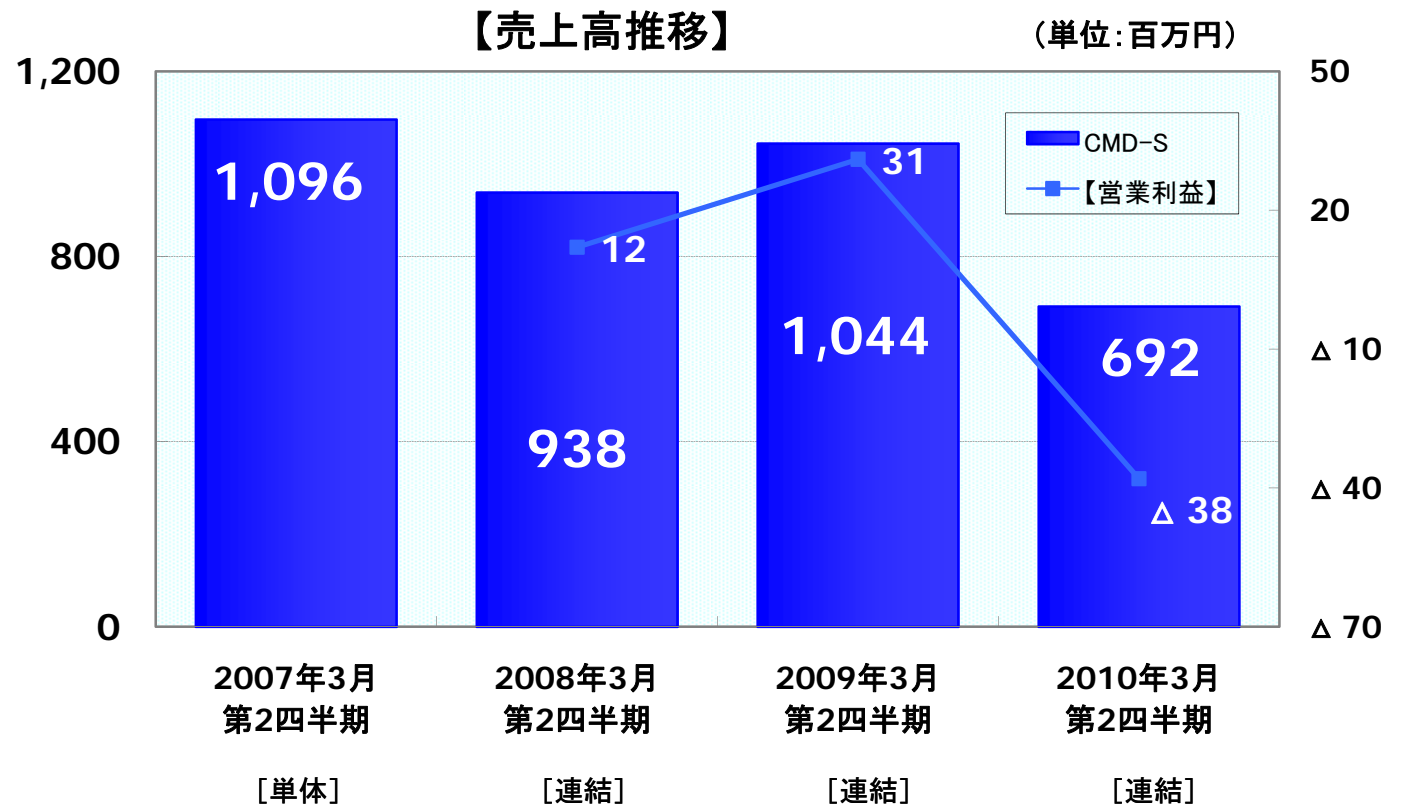
## ■ハイライト

### ①カスタマーソリューション

- ・継続取引先のIT予算削減が大きく影響
- ・カサレアルを買収、オープン系に特化した開発エンジニアを40名超確保するとともに、楽天向けビジネスを更に強化
- ・カサレアルはQ3から連結開始

### ②金融ソリューション

- ・商談が軒並み長期化



# 株式会社カサレアルの完全子会社化

設立: 1999年7月  
 資本金: 5,000万円  
 当社持分比率: 100.0%  
 事業内容: ✓オープンソースソフトウェアによるシステム開発  
                   ✓オープンソースソフトウェア利用技術教育 等  
 従業員数: 50名(2009年3月末現在)  
 業績推移:



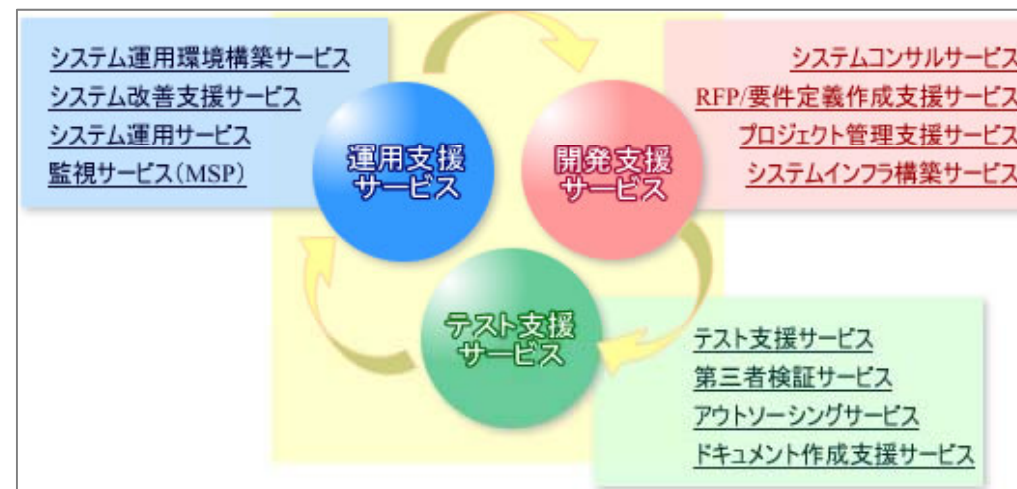
	2008年3月期	2009年3月期
売上	579百万円	553百万円
営業利益	27百万円	△21百万円



# 新規サービスのご紹介:CUCS

(カスタムメイド・コンシェルジュ・サービス)

お客様の経営戦略に対応する多種多様なシステムニーズを解決する為に、システムライフサイクルに応じた各工程に最適なサービス・ソリューションを提供します。システムの企画・立案におけるシステムコンサルティングや要件定義・設計工程から、開発およびテスト工程、そして運用・保守工程まで“顧客専任のコンシェルジュ”となって様々な情報戦略に対してトータルサポートを実現します。



# パッケージ・ソリューション事業

■2010年3月期中間期の概況:売上は1,203百万円(前年同期比 10.0%増)

## ■ハイライト

### ①CRM

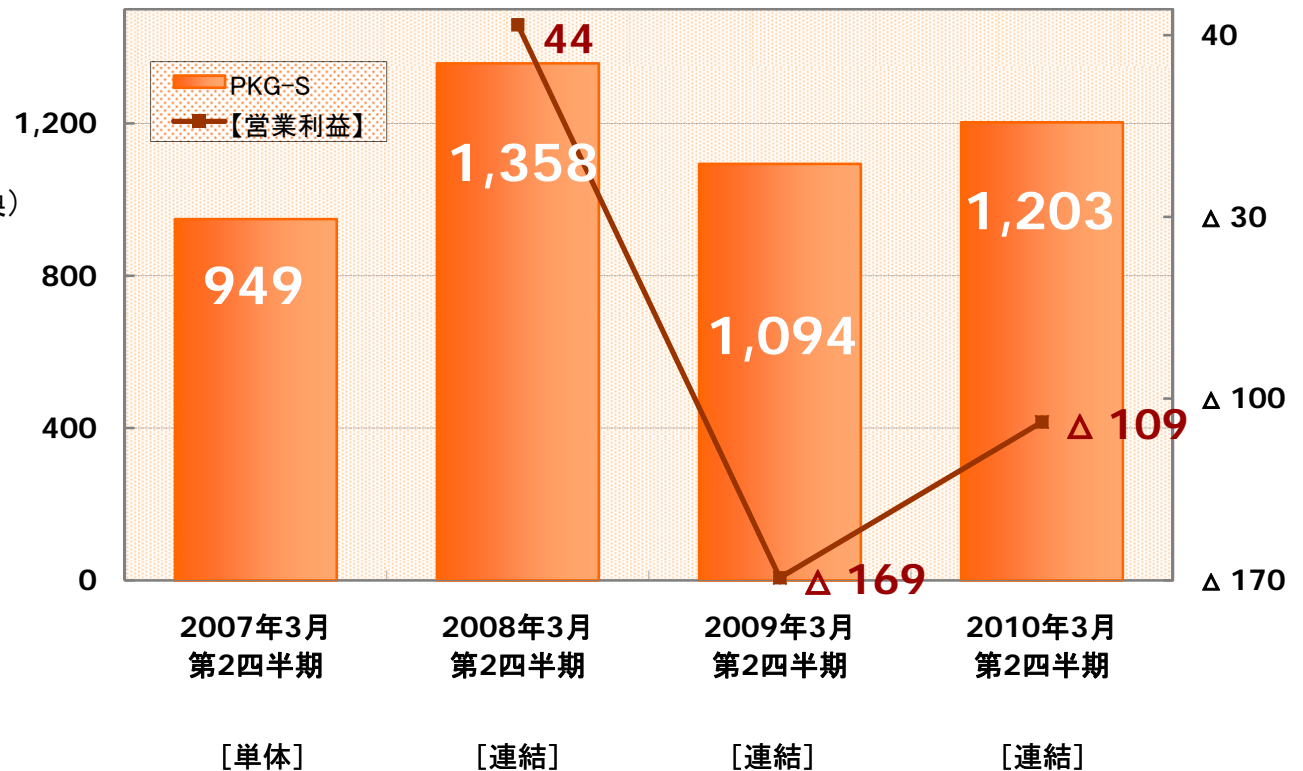
- ・既存顧客(製薬向け等)からの追加受注と、新規顧客からの受注が積みあがり、前期比増収(黒字転換)
- ・SaaSサービスの販売が立ち上がり始める

### ②医療ソリューション

- ・前期受注の大学病院向けプロジェクトは無事カットオーバーするものの、前期比減収
- ・競合他社の価格攻勢が続き、採算面は厳しい状況
- ・Q2に新規受注が増加
- ・厚生労働省、総務省の補正予算(地域医療再生)の獲得に向け活動中

【売上高推移】

(単位:百万円)





# CRMソリューション製品ラインナップ

製 品	特 徴	開 発
FastHelp4	マルチチャネル対応コンタクトセンターシステム	自社
FastHelp SaaS	FastHelp4をベースとしたSaaS(※)型サービス	自社
FastHelp Pe	製薬業界「くすり相談室」向けコンタクトセンターシステム	自社
FastPromo	通信販売セールスプロモーション支援システム	共同(ベルシステム24社)
True Teller	自由記述形式のテキストデータを分析するテキストマイニング・ツール	野村総合研究所社

※SaaS(Software as a service): ユーザーが利用したいときにネットワークを通じて必要なアプリケーションを提供してもらう仕組み



# 代表的な受注案件(CRM)

客先名	補足
某証券会社 様	カスタマーサービスセンターシステム及びWebシステム構築
某製薬会社 様	カスタマーサービスセンターシステム構築
某カード会社 様	カスタマーサービスセンターシステム構築
某官庁 様	カスタマーサービスセンターシステム構築
某証券会社 様	カスタマーサービスセンターシステム構築
某IT会社 様	カスタマーサービスセンターシステム構築
某製薬会社 様	カスタマーサービスセンターシステム構築

# 医療ソリューション製品ラインアップ

製 品	特 徴	開 発
<i>SDS Image Server</i>	DICOM規格に対応した医用画像管理サーバーシステム	自社
<i>SDS Viewer</i>	Web Plug-inとして利用可能なDICOMビューワ	自社
<i>SDS WorkList</i>	DICOM WorkList Server	自社
<i>SDS Report</i>	DICOM SRに対応したレポーティングシステム	自社
<i>TMX-CoMet</i>	地域医療情報ネットワークシステム	自社
<i>SDS X-RIS</i>	放射線情報システム	自社

## 代表的な受注案件(医療ソリューション)

北海道・東北	弘前市立病院
関東	市ヶ尾カリヨン病院、メディカルサテライト八重洲クリニック、ふれあい横浜ホスピタル
北陸・東海	不二越病院、財団法人北陸予防医学協会、医療法人社団長谷川病院、福井病院、独立行政法人 国立病院機構豊橋医療センター、フジ虎ノ門整形外科病院
近畿	医療法人永昌会 吉田病院、医療法人社団白眉会 佐野伊川谷病院
中国・四国・九州	特定医療法人水和会 総合病院 水島中央病院、岡山済生会総合病院、医療法人柳育会 柳病院、医療法人柳育会 八女リハビリ病院

# 損益計算書(P/L)【連結】

- 売上総利益は、利益率の高い運用・保守サービス売上の増加等により良化
- 販管費は、新卒採用(15名)により人件費増加の一方、販促費は抑制

(単位:百万円)

決算年月	当Q2	前Q2	前期
売上高	6,586	6,472	13,438
売上総利益	2,151	2,009	4,309
利益率	32.7%	31.1%	32.1%
営業利益	192	281	740
利益率	2.9%	4.4%	5.5%
経常利益	208	273	751
利益率	3.2%	4.2%	5.6%
四半期(当期)純利益	72	93	360
利益率	1.1%	1.4%	2.7%

# 貸借対照表(B/S)【連結】

(単位:百万円)

	当Q2	前Q2	前期		当Q2	前Q2	前期
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>流動資産</b>	<b>7,106</b>	<b>6,174</b>	<b>7,455</b>	<b>流動負債</b>	<b>4,678</b>	<b>3,973</b>	<b>4,931</b>
現金・預金	2,394	1,955	2,398	買掛金	862	933	1,130
受取手形・売掛金	2,752	2,552	3,227	短期借入金	356	410	350
棚卸資産	359	429	256	その他流動負債	3,460	2,630	3,451
前払保守料	1,232	870	1,133	<b>固定負債</b>	<b>705</b>	<b>501</b>	<b>734</b>
その他流動資産	368	366	438	<b>負債合計</b>	<b>5,384</b>	<b>4,475</b>	<b>5,666</b>
<b>固定資産</b>	<b>3,093</b>	<b>2,795</b>	<b>3,027</b>	<b>純資産の部</b>			
有形固定資産	341	325	328	<b>株主資本</b>			
無形固定資産	1,583	1,384	1,563	資本金	1,298	1,298	1,298
投資等	1,168	1,085	1,135	資本剰余金	1,405	1,405	1,405
<b>資産合計</b>	<b>10,199</b>	<b>8,970</b>	<b>10,482</b>	利益剰余金	1,793	1,609	1,830
				<b>株主資本合計</b>	<b>4,496</b>	<b>4,313</b>	<b>4,533</b>
				評価・換算差額等	2	△22	—
				新株予約権	12	10	11
				少数株主持分	303	193	272
				<b>純資産合計</b>	<b>4,815</b>	<b>4,494</b>	<b>4,816</b>
				<b>負債純資産合計</b>	<b>10,199</b>	<b>8,970</b>	<b>10,482</b>

---

# 2010年3月期（26期） 見通し

## 2010年3月期（26期）見通し【連結】

■通期見通しは据え置き

■受注残高は4,533百万円(前期比10.5%増)、内今期売上予定は2,500百万円強(単体)

(単位:百万円)

	2010年3月期 通期見通し	2010年3月期 Q2実績	進捗率	2009年3月期 通期実績
売上	15,000	6,586	43.9%	13,438
営業利益	750	192	25.7%	740
経常利益	750	208	27.7%	751
当期(四半期)純利益	300	72	24.1%	360

# 各セグメント別売上見通し【連結】

(単位:百万円)

	2010年3月期 通期見通し	2009年3月期 Q2実績	進捗率	2009年3月期 通期実績
<b>プロダクト・インテグレーション事業</b> ◆IPネットワーク・インフラ ◆セキュリティ・ソリューション ◆ソフトウェア品質保証	<b>10,300</b>	<b>4,690</b>	<b>45.5%</b>	<b>9,088</b>
<b>カスタムメイド・ソリューション事業</b> ◆カスタマー・ソリューション ◆金融ソリューション	<b>1,700</b>	<b>692</b>	<b>40.7%</b>	<b>1,962</b>
<b>パッケージ・ソリューション事業</b> ◆CRM ◆医療ソリューション	<b>3,000</b>	<b>1,203</b>	<b>40.1%</b>	<b>2,387</b>
<b>全社</b>	<b>15,000</b>	<b>6,586</b>	<b>43.9%</b>	<b>13,438</b>



本日はご清聴いただき  
誠にありがとうございました。

＜お問合せ先＞  
テクマトリックス株式会社  
企画部 経営企画課  
TEL:03-5792-8601  
ir@techmatrix.co.jp